

令和七年度 第一学期終業式 校長式辞

おはようございます。楽にして聞いてください。

本日で令和七年度第一学期が終了します。皆さん、学習、部活動、委員会活動、資格取得、ボランティア活動などなど、大変お疲れ様でした。

観測史上、最速の梅雨明け、近畿地方では二番目に短い梅雨の期間。夏本番の暑い時期を迎えております。さらに続く夏の猛暑や水不足が心配です。

さて、皆さんにとって、この一学期はどんな学期だったでしょうか？一年生は入学後、親元を離れ寮や下宿で過ごすようになった人、遠距離の通学をするようになった人、新しい友達はできたでしょうか？中学校時代とは大きく環境が変化しました。二年生は、一年生時とはクラスが変わり、各学科・コース毎の専門的な授業や実習も多くなりました。専門的な資格に挑戦している人も多いと思います。三年生のうち、部活動を引退した人は、いよいよ卒業後の進路決定に佳境の時期（いわゆるクライマックス、大切な時期、将来の活躍に結び付く進路を決定する時期）を迎えました。

この一学期も多くの人が、学習や資格取得、研究活動、部活動、コンテストなどで大変活躍しました。昨日の伝達表彰や壮行会であつたとおります。先生方、私も大変うれしく思っています。たとえ上位大会への出場や大会優勝などが叶わなくても、日々の厳しい練習に根気強く取り組んできたこと、また流した汗や涙は、競技力向上だけでなく、体力作りや仲間との一体感を深めることにもつながり、必ず自分の大きな財産として、今後の人生に彩りを添えてくれます。

ところで皆さん、時間が早く過ぎたと感じたことはありませんか？例えば、「四月に始まった一学期はあつという間だった。」「海洋高校に入学して、早二年生の一学期が終わってしまった。」という具合です。

実は、このことは、十九世紀のフランスの哲学者・ポール・ジャネにより、「ジャネーの法則」として説明されています。つまり、老若男女を問わず、誰にも時間は平等に与えられますが、年齢を重ねるにつれて、時間の流れが速く感じるようになる現象であります。

そこで、皆さんは、野村克也さんを知っているでしょうか？

野村 克也さんは、すでに亡くなられています。京都府北部の御出身で、峰山高校御卒業です。プロ野球選手（キャッチャー）・コーチ・監督、野球解説者・野球評論家として活躍された大変有名な方です。

その野村さんが遺された言葉に、「時間は平等に与えられているが、結果は平等ではない。」という名言があります。繰り返しますと、「時間は平等に与えられているが、結果は平等ではない。」です。

言い換えますと、「時間という平等な資源を有効活用し、より良い結果を出すため、目的意識を持ち、計画的に学習や仕事に取り組む人とそうでない人には、得られる成果に大きな違いが出る。」ということになります。

コスパは、コストパフォーマンスで、費用対効果のことで、かけたお金に対し、どれだけ効果がある（あつたか）かを表します。これに対しタイパは、タイムパフォーマンスで、限られた時間を有効活用することや、時間に対する効果や満足度を重視する考え方であり、ます。皆さんも意識して、時間を有効に使うように心がけてください。

次に、来週七月二十五日（金）から二十七日（日）には、本校で、全国カッターレース大会が開催されます。全国の水産・海洋高校生が集まり、競技が行われます。カッターの競技海面だけでなく、グラウンド、体育館、校舎全体も使用します。全国の水産・海洋高校生の皆さんが気持ちよく競技して、無事終わっていただけますよう取り組む必要があります。また、全国各地から来賓の方々も多くお越しになります。失礼がないようにしなければなりません。全国の水産・海洋系高校から集う同士たちとカッターの競技で競う人、スタッフとしてお手伝いをしてもらえる人も居ると思います。よろしく願います。

その他、部活動の練習や大会に加え、就職や進学準備など、大変忙しくされると思いますが、「読書」「部活動」「体を鍛える・スポーツ」「学習」「資格取得」「進路に対する活動」「ボランティア活動」「趣味」「特技」などにそれぞれで取り組み、皆さんのタイムパ（タイムパフォーマンス）が、満足できるものとなるようお願いしておきます。

夏休みのような長期の休みの期間でしかできないこともあります。夏休みは、新たなことも含めて、自分の成長のために、それぞれが自分に価値や意義があることを挑むのに適したチャンスの期間です。

是非、計画や目標を立て、「待ち」ではなく攻めの姿勢で、有意義な夏休みになるよう取り組みてください。

終わりにもう一つ、旧関西電力エネルギー研究所（エネ研）の除却工事が、来月八月一日～二〇二七年十二月の期間、二年半ぐらいかけて行われます。このため、栗田トンネルを含め、近隣の工事車両の通行が大変増えます。

交通車両による交通事故以外にも、自転車による事故にも注意しなければなりません。その他、全国どこかで発生してしまっている水の事故、怪我や感染症からも自分の身を自分で守り、八月二十八日（木）、皆さんが元気な姿で、二学期始業式を迎えられますことを願っております。

令和七年七月十八日

校長 上林 秋男